溝口第二
町会だより
発行人
会長　星野憲司

水・電気・トイレは確保

当町会では

能登半島の方々は、元日の地震で大変な冬を過ごされています。筆者は同県での勤務経験があり、太平洋側ではわからない冬のつらさを身に染みています。

給水袋もあります。小池副会長

11年前に会館内に井戸を掘りました。固い砂利層で、難工事でした。掘削後、飲料水に関する「水道法」の規定に基づき、細菌や毒劇物、有機金属など定められた50項目を法定検査。すべて基準値以内であることを確認しています。その後も、同法に基づく検査を継続し、安全で良質な水です。トイレ用生活水にも提供します。

電気のエキスパート　高木副会長

非常用発電機を購入、4年前の台風19号で、千葉県の役所前に充電のための長蛇の列を見て、会館外壁に受電装置を付けました。会館内のレンジなどの電気製品は無論、町会の方々のスマホやPC、ランタンなどのバッテリーの充電が、一度に大勢可能です。

写真の携帯用トイレ(水洗式)とテントがあります。溝口6町会の避難所である高津小学校。地震で汚水配管が破断して、トイレが使えなくなった時に、補完用として提供する用意もあります。今年、備蓄数を増やして、マンションやアパートなど貸し出し可能にしていきます。

「町会では、防災資機材・食料を、毎年購入、備蓄しています。訓練に参加して理解と技法を深めて、自分の身は自分で守るようにしてください。そして、ご近所との絆を深め互助しあいましょう」(星野町会長談)

備蓄数も増やして貸し出しもします
鈴木防災部長（消防団分団長）

新春懇談会

1月21日(日)町会会館で、役員、理事・班長が参加して開かれました。冒頭星野会長から、「川崎市はハザードマップ（災害想定図）を作成、公表しています。『川崎市ハザードマップ』で検索できます。この資料によると、当町会には土砂崩れの危険がある場所はありません。液状化については、一部危険があるところがありますが、地質調査では、しっかりした砂利層です。洪水、内水の被害想定もあります。皆さんも開いて、ご自分の住まいの危険性を理解しください。」と挨拶。

その後、婦人部の皆さんが、前日から煮込んでくれた豚汁や手料理を楽しみながら懇談。今年の抱負を語り合うなど、楽しいひと時を過ごし、お土産をもらって帰られました。

土砂崩れと液状かの恐れはない

懇談・会食

町会予定

3月　弥生

3日（日）公園ボランティア
12日（火）たかつの縁側
16日（土）役員会

4月　卯月

7日（日）公園ボランティア
　　監査・決算役員会
9日（火）たかつの縁側
14日（日）総会
＊スマホ相談会は毎月第３水曜日
＊4月は役員会なし
＊第2・4土曜日は、資源ごみ回収

広報委員／山田八栄子･星野憲司･鈴木輝雄･林美代子･齋藤倫平

交代される理事・班長さん 総会は、4月14日（日）

4月1日付けで交代される理事・班長は、次の引継ぎをやって、町会活動に支障が生じないようにしてもらっています。

理　事　＊町会規程で任期は最低２年

新理事・班長名を町会へ報告
会員名簿を4月1日付けで改定
手持ちの会員名簿、町会規程、町会パンフレットを新任者へ引き継ぐ
町会費・奉賛会費を班長から受け取り、4月月末までに川信へ振り込む

班　長

会計簿と回覧版台紙を引き継ぐ
会員と世帯数変更を理事へ報告
町会費・奉賛会費徴収、理事へ届ける

以上のことは、現理事・班長宛に、町会から文章が届きます。また、川信の振込要領などは、総会で説明されます。